

まきどき・植えどき・収穫どき

どきどき情報 5月

●野菜の作業

ブロッコリーのポイント 育苗～定植～収穫

育苗は播種床を作り、乾燥しないように播種後濡れた新聞紙とトンネル状に白寒冷紗をかけて30日ほど育苗します。セルトレイは育苗しやすく活着も良く、一条植えで畝幅70cm・株間35cm程度が基準。水はけの悪いほ場では高畝にします。

定植後20日前後に追肥をしながら中耕・土寄せを行ないます。これは排水条件の良化・倒伏防止などの効果があります。固くしまった花蕾を選んで(軟らかくなる前に)収穫します。

また品種により強弱はありますが、花芽の分化発育から温度・日照・栄養条件などが複雑に絡み花芽分化の初期に低温に遭遇した場合や育苗後半に極端な低温に遭遇した場合などは、異常花蕾は発生しやすくなりますので、注意が必要です。

キャベツのポイント 播種～定植

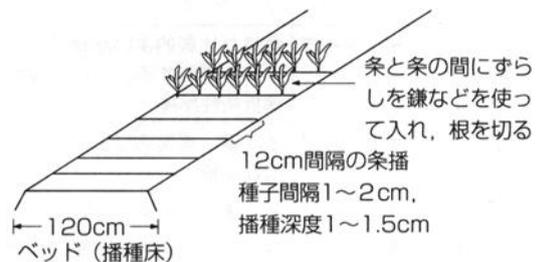
播種後の乾燥に弱いので、タフベルや寒冷紗をじかがけし十分に灌水します。発芽適温は15～20℃。本葉が出る頃にかけて最も凍霜害を受けやすいので注意が必要ですが、高温(25度以上)も苗質を落とすので注意します。

定植(本葉4～5葉)は本葉が埋まらないように、適湿時は浅植えに、乾燥時は深植えにします。

図17 定植のやり方



図15 播種とすらしのやり方



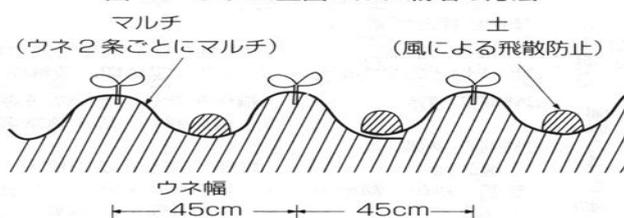
レタスのポイント 播種～定植～収穫

発芽気温は平均20℃。本葉が2枚確認できるようになってから日中の気温25℃を目標に換気します。水管理はやや乾燥気味にして軟弱徒長を防ぎます。

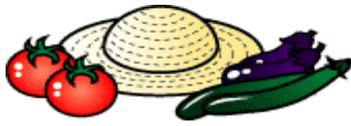
本葉が3枚程度になったら定植適期。廊下苗は活着が悪いので適期を逃さないように。苗の植付け姿勢が悪いと変形球を生じやすいので、畑に対してなるべく垂直に、根鉢がちょうど隠れる程度の深さで、マルチ面のぎりぎりの高さで定植します。

定植後45日前後で収穫期の目安です。上から軽く押して弾力があり、さらに押すと硬さを感じる程度が目安。最初から硬いのは明らかに過熟ですので注意します。

図12 レタス全面マルチ栽培の方法



注) 『農業技術大系 野菜編』(農文協)より



農業豆知識

畝作りの基礎知識

畝作りは、野菜の種類や作付時期などのより使い分けることになります。畝を作る前には十分な完熟堆肥や肥料・石灰等を投入して充分耕しておきます。

・畝の幅

1条で作る場合と2条で作る場合では畝の幅が違ってきます。通常通路は20～30cmの幅が必要となります。

・高畝

高く盛り上げた畝で水はけが良くなりますので、水が溜まり易い畑などで作ります。

作りたい畑に道糸を張り、畝の片側から道糸に沿って外側から内側に向かって鍬（管理機等培土板で内側へ又は管理機の耕耘幅が通路幅ならば両側へ）で土を上げていきます。片側が終わったら反対側からも同じことを行いますと畝に土が盛り上がりますので平らになります。通常では20～30cm程度が高畝と言われています。



・平畝

畝間や畝の高さが低いので水はけの良い畑向きになります。完熟堆肥や肥料を散布した後整地するだけなどで、その後の植えた野菜の種類や生長に伴って畝を作っていく場合もあります。

・短冊畝

高畝をある程度の幅で10～20cm程度の高さにならしたもので、高畝と平畝の中間的なものです。

・畝幅

畝幅は、作る野菜の種類によって異なります。また野菜作りの参考書や栽培指針でも異なりますが一般的な野菜別の畝幅・株間の目安は以下の通りです。

種類	畝幅	株間	種類	畝幅	株間
トマト	80cm	50cm	サツマイモ	60cm	20cm
ブロッコリー	75cm	35cm	レタス	45cm	27cm
キュウリ	120cm	60cm	カボチャ	200cm	90cm
ナス	90cm	50cm	キャベツ	65cm	37cm
ピーマン	110cm	40cm	ゴボウ	60cm	10cm
スイートコーン	90cm	25cm	ニンジン	60cm	10cm
カリフラワー	60cm	30cm	ダイコン	60cm	30cm
エンドウマメ	950cm	20cm	ネギ	75cm	5cm
エダマメ	50cm	20cm	ハクサイ	65cm	37cm
ジャガイモ	70cm	30cm	ホウレンソウ	90cm	7cm

今月号の電子版にのっている画像

トマトの誘引法の紹介
 田んぼの枕地部分の盛り上がりを防ぐ耕こし方
 種まきごんべいによる種まき

電子版はあさつゆレジにて..

あさつゆ連絡先 電話:FAX 41-1062

技術事項作成協力：上小農業改良普及センター
近藤普及指導員 (Tel.25-7156)